

園芸市場情報

令和8年10月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発 行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住 所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電 話：03-5492-5416・5407
F A X：03-5492-5407

10月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年をやや上回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をやや下回るか！

花 き は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年をやや上回るか！

<今月の写真>

「第30回かぼちゃ大市」が開催されました

ハロウィン本番1ヶ月前の9月28日に、大田市場にてハロウィン用のかぼちゃを販売する「かぼちゃ大市」が開催されました。1997年に㈱大田花きで初めてかぼちゃ大市が開催されて、今年は記念すべき30回目の年となります。

当日は主産地である北空知広域連の担当者、生産者の方がお越しになられていました。サイズ、形、色と様々なかぼちゃが10分足らずで競りに落とされる様子は圧巻でした。仲卸でもかぼちゃが多く取り扱われ、より秋が深まっています。



1 競り場に並んでいた「アトランティックジャイアント」はなんと 58 kg。 2 競り待ちのかぼちゃ達。品種、等級ごとにきれいに分かれています。 3 かぼちゃ大市がいよいよ始まります。 4 ウリみtainなかぼちゃもあります。 5 競り後は早速仲卸で販売されていました。白っぽいものはかぼちゃのクッションです。 6 花き棟2階の中央通路では、かぼちゃ等を使い、秋の収穫祭をイメージした草花が展示してあります。

C O N T E N T S (目次)

I 青果情報	1 頁
9 月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
10 月の見通し	
今月の青果物 特集「かんしょ」	
II 花き（切花）情報	6 頁
9 月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
10 月の見通し（カーネーション、ガーベラ）	
9 月の入荷量と単価の経過 < 確定値 >	
III やっちゃば閑話	7 頁
「未知との遭遇（食べ物編）」	
IV 首都圏掲示板	8 頁
・市場出荷に向けた千葉県オリジナル梨品種「秋満月」の取り組みについて	

用語解説

園芸市場情報に 使用する 主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3 割程度以上）	変動 の 幅を 示す 用語	平年並	：± 3% 未満
	強い	：前日に比べ1 0 % 程度以上価格が上がる。		やや	：± 3～6% 未満
	強保合	：前日に比べ5 % 程度以上価格が上がる。		かなり	：± 6～16% 未満
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16% 以上
	弱保合	：前日に比べ5 % 程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ1 0 % 程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3 割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 8月下旬～9月中旬の経過

気 象	8月下旬は、旬の前半を中心に高気圧で覆われて晴れた日が多く、旬平均気温は北・東・西日本では平年より高かった。一方、旬の後半では北・東日本日本海側は前線等の影響を受け、また、沖縄・奄美では台風第18号、第20号等の影響を受けたことから、これらの地域の旬降水量は平年より多かった。 9月に入ると、上旬は台風第24号や本州南岸に停滞した秋雨前線等の影響で曇りや雨の日が続いた。その結果、降水量は北日本・西日本日本海側を除き平年より多くなり、また、旬間日照時間は東・西日本太平洋側で記録的な寡照（平年比30%、41%）となるなど、全国的に平年を下回った。北・東日本は曇雨天が続いたことと冷涼な空気の流入により、平年より旬平均気温は低くなった。 中旬になると、旬平均気温は西日本で平年より高かった。旬降水量は東日本太平洋側で平年より多く、北日本では少なかった。旬間日照時間は東・西日本で平年より少なかった。
-----	---

野菜類

入荷量	「キャベツ類」「たまねぎ」「レタス類」を中心に入荷。 東日本は長雨・曇天・低温の影響で「レタス類」「はくさい」「ほうれんそう」等の葉物を中心に生育停滞や病害が発生し、入荷量減少が目立った。また、北海道での大雨に伴う土砂崩れで「ばれいしょ類」「たまねぎ」「にんじん」等を運ぶ貨物列車及び船便が運休となり、物流の乱れが発生した。 野菜全体では、8月下旬から9月中旬までの入荷量は110,283t（前年比99.6%）と前年並であった。
相 場	長雨・曇天・低温の影響で供給不足となった葉茎菜類や果菜類を中心に相場が上昇した。一方、比較的安定した入荷となった「だいこん」「ばれいしょ類」「たまねぎ」は他品目の代替で需要が伸び、堅調な販売となった。 野菜全体では、8月下旬から9月中旬までの価格は290円/kg（前年比89.6%）と前年をかなり下回った。

果実類

入荷量	「日本なし類」「ぶどう類」「りんご類」を中心に入荷。 「りんご類」は青森県産が天候被害もなく前進・大玉傾向となり、少なかった前年を上回る入荷が続いた。「かき類」も生育順調で、前進傾向となった。前進傾向が続く「日本なし類」は多数を占める「豊水」が9月中旬には減少し、期間全体では前年比やや増（104%）に留まった。 果実全体では、8月下旬から9月中旬までの入荷量は29,108t（前年比101.8%）と前年並であった。
相 場	販売金額は「ぶどう類」「日本なし類」「もも類」の順に大きかった。 「ぶどう類」「日本なし類」は荷物が集中したことで荷動きが鈍化し、販売苦戦となったが、「シャインマスカット」は大房商品が好調な販売となった。果実全体では、8月下旬から9月中旬までの価格は629円/kg（前年比95.9%）と高値となった前年をやや下回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2026年8月下旬～9月中旬 (単位:t、%、円/kg)

品 目	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年22日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	39,470	101.1	279	85.0	35,729	106.2	281	86.1	35,084	92.2	310	98.5	110,283	99.6	290	89.6
うち外国産	294	74.3	530	107.2	252	59.2	666	138.2	283	48.9	741	162.6	830	59.2	644	135.6
果実総量	9,996	100.5	634	95.5	9,241	113.3	639	93.9	9,871	94.1	615	97.5	29,108	101.8	629	95.9
うち外国産	611	67.2	336	105.2	570	87.8	342	96.9	605	83.6	350	103.6	1,787	78.2	343	102.4

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品 目 (野 菜)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,472	98.8	110	77.1	2,146	87.9	111	87.9	2,478	94.2	120	88.4	7,096	93.7	114	84.3
にんじん	2,148	96.7	121	74.5	2,018	99.1	129	80.0	2,442	109.4	131	87.9	6,608	101.8	127	80.7
はくさい	2,158	122.0	84	76.9	2,154	132.1	80	60.0	2,246	88.8	131	127.7	6,559	110.6	99	87.4
キャベツ類	5,029	82.6	99	126.1	4,930	91.5	101	123.7	4,947	85.9	107	117.6	14,906	86.5	102	122.3
ほうれんそう	260	128.3	769	72.6	184	103.8	879	87.8	186	86.2	1,129	119.3	630	105.8	907	90.7
ねぎ	1,326	104.3	314	69.2	1,170	110.4	345	79.0	1,288	105.2	389	85.2	3,784	106.4	349	77.6
レタス類	3,318	114.4	142	52.3	2,544	99.6	188	72.7	1,969	60.1	314	179.7	7,832	89.7	200	86.5
きゅうり	2,601	94.0	327	75.5	1,917	86.9	420	101.1	1,652	72.8	495	110.4	6,170	85.2	401	92.7
なす	1,251	100.0	351	83.0	863	82.7	369	89.4	756	68.7	455	107.0	2,870	84.6	384	91.2
トマト	2,145	91.4	473	78.8	1,875	104.2	527	87.2	1,695	102.5	572	87.7	5,715	98.5	520	84.4
ピーマン	1,034	112.6	394	88.2	823	94.8	365	82.1	725	73.6	416	95.7	2,583	93.2	391	88.5
さといも	98	74.9	460	109.2	115	104.7	410	100.2	113	65.3	442	110.6	326	78.8	436	106.6
ばれいしょ類	2,170	110.1	148	77.6	2,747	143.0	133	76.4	2,764	120.1	135	86.8	7,681	124.0	138	80.0
たまねぎ	3,671	115.4	104	86.9	3,644	160.5	96	64.7	3,579	131.4	98	58.9	10,894	133.3	99	69.4
生しいたけ	143	93.2	953	100.5	138	97.4	999	102.0	163	99.5	1,053	104.7	444	96.7	1,004	102.6
かぼちゃ	676	84.0	226	108.1	758	105.4	200	112.7	793	93.1	211	115.9	2,227	93.7	212	111.6
かんしょ	768	105.1	280	93.4	924	106.9	283	96.9	1,149	101.7	296	101.0	2,841	104.3	288	97.6
かぶ	205	129.5	188	90.2	156	99.8	201	101.9	178	79.0	202	115.7	539	99.8	197	102.8
ごぼう	70	82.8	484	100.6	86	83.9	444	90.8	108	86.2	454	104.7	264	84.6	459	98.7
こまつ菜	493	102.5	248	66.3	422	97.3	326	84.7	341	73.8	594	161.4	1,256	91.2	368	98.1
こねぎ	130	93.0	1,180	96.9	114	101.1	1,067	84.9	108	83.9	1,094	87.7	351	92.3	1,117	90.1
糸みつば	33	99.8	564	72.8	31	108.8	595	83.2	35	111.6	658	82.3	99	106.5	607	79.4
しゅんぎく	11	120.0	1,600	78.9	10	122.9	1,618	79.5	11	97.5	1,747	92.2	32	112.0	1,656	83.7
にら	204	88.1	630	93.2	163	109.6	700	92.0	159	93.1	968	95.9	527	95.5	754	94.0
セルリー	180	96.6	319	100.7	158	97.5	292	100.0	166	91.0	290	108.1	504	95.0	301	102.9
カリフラワー	53	83.6	412	145.6	61	112.3	295	93.6	76	89.4	284	101.7	189	93.7	323	111.5
ブロッコリー	586	91.8	661	118.0	538	99.3	643	96.8	483	77.0	676	98.7	1,607	88.9	659	103.9
サラダな	18	106.4	607	81.0	16	111.9	618	77.5	14	92.8	784	103.0	48	103.5	663	86.4
パセリ	10	98.2	1,433	51.6	9	112.5	1,665	61.9	9	117.3	2,129	65.9	28	108.2	1,735	60.0
チンゲンサイ	107	117.5	334	68.2	101	117.8	342	71.9	81	97.5	533	107.3	290	111.2	393	80.5
エンダイブ	2	99.3	730	85.2	2	72.9	844	103.6	1	58.5	990	122.6	5	76.9	832	100.7
ミニトマト	741	100.8	817	86.4	704	124.0	890	75.1	594	99.8	1,010	87.6	2,039	107.5	898	83.0
とうもろこし	969	156.6	260	80.5	522	201.4	268	82.4	273	173.3	283	88.4	1,764	170.3	266	82.3
えだまめ	425	110.4	964	95.6	340	107.7	822	85.5	203	69.7	837	108.0	968	97.6	887	96.0
やまといも	39	110.8	694	93.9	32	92.8	681	92.6	35	95.5	664	92.6	106	99.7	680	93.1
根しょうが	87	88.4	733	90.4	66	88.8	749	90.1	61	82.4	753	89.8	213	86.7	743	90.1
マッシュルーム	36	86.6	861	98.0	32	87.7	990	108.9	34	78.0	1,036	113.3	102	83.8	960	106.6

品目 (果実)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	154	75.9	914	103.2	227	97.2	397	68.2	804	80.7	337	95.5	1,186	82.7	424	90.9
(極早生みかん)	0	-	0	-	204	168.5	342	102.9	790	83.7	336	102.7	994	93.2	337	102.9
(ハウスみかん)	154	78.7	914	100.9	21	18.5	951	111.6	3	6.9	921	103.7	178	50.1	918	103.6
りんご類	911	112.2	416	95.6	1,141	114.9	347	84.9	1,532	114.3	326	80.6	3,585	114.0	355	85.9
いちじく類	131	104.2	1,021	99.5	79	95.6	1,007	96.2	40	44.5	1,175	104.3	251	83.9	1,041	98.0
メロン類	400	67.3	642	130.7	283	106.2	586	100.9	208	88.1	713	101.5	891	81.2	641	114.8
(アールスメロン)	163	72.0	752	126.2	136	99.4	669	98.8	131	85.1	778	105.5	431	83.1	734	111.2
すいか類	1,620	123.3	238	96.4	544	128.1	257	86.5	287	140.4	238	79.1	2,452	126.2	242	91.9
(すいか大玉)	1,405	117.2	230	95.5	444	113.8	252	85.4	243	145.6	239	83.5	2,092	119.1	235	91.6
(こだますいか)	215	187.4	291	94.0	100	290.3	283	85.1	45	117.9	233	63.6	360	192.2	281	86.6
ブルーベリー	2	81.4	2,401	107.2	0	73.1	2,630	132.3	0	101.8	3,733	117.5	2	82.2	2,667	115.7
ぶどう類	1,622	100.2	1,553	101.5	1,824	113.6	1,482	100.4	2,052	117.0	1,433	95.8	5,497	110.4	1,485	99.0
(巨峰)	268	89.3	1,314	105.2	291	119.0	1,310	103.6	276	121.4	1,267	95.4	835	108.2	1,297	101.5
(シャインマスカット)	908	119.1	1,709	91.9	1,113	115.2	1,548	97.0	1,315	115.4	1,482	93.6	3,336	116.3	1,566	94.3
(その他ぶどう)	182	95.7	1,458	101.9	166	129.2	1,443	102.5	163	130.5	1,474	106.5	511	115.2	1,458	103.3
日本なし類	2,956	112.0	427	89.5	3,460	134.3	406	90.5	2,671	75.8	379	87.2	9,086	104.0	405	89.7
(なし(幸水))	1,345	63.3	414	88.7	232	48.4	339	84.3	18	46.7	253	60.1	1,595	60.3	401	88.3
(なし(豊水))	1,392	343.6	408	85.4	2,501	135.8	388	88.6	1,439	57.2	360	88.1	5,332	112.0	386	90.6
(なし(あきづき))	61	2479.8	522	87.8	348	523.7	450	80.7	608	134.9	418	81.5	1,017	195.7	435	83.9
(なし(新高))	2	-	363	-	57	285.8	337	85.0	302	145.0	304	79.1	361	158.0	310	80.3
(その他の日本なし)	125	160.9	669	97.0	225	195.3	559	81.5	235	107.5	474	83.0	586	142.2	549	87.6
かき類	20	90.8	868	96.7	204	314.1	534	87.5	1,019	136.6	425	91.6	1,242	149.2	450	92.4
すもも	153	84.9	707	92.9	113	108.7	743	94.7	66	73.4	768	91.8	332	88.7	731	93.1
もも類	1,274	89.9	646	87.8	580	59.6	661	103.7	272	57.5	691	95.8	2,127	74.3	656	93.7

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
にんじん	12	24.4	234	109.8	6	97.7	259	113.7	4	111.3	305	115.6	22	37.7	255	116.9
ほうれんそう	2	205.9	670	71.7	1	116.8	864	108.6	1	175.3	1,171	140.3	4	167.5	880	102.5
ねぎ	18	90.0	272	75.0	11	114.6	314	75.2	10	107.3	398	78.3	40	100.2	317	76.9
レタス類	9	103.9	979	88.2	7	103.2	1,084	90.4	5	72.4	1,401	118.8	21	93.9	1,115	96.3
きゅうり	58	123.4	311	76.2	39	127.2	414	92.2	34	84.3	482	101.0	131	111.1	386	87.2
なす	11	68.6	258	63.6	5	95.3	273	90.1	4	91.5	415	119.1	20	77.9	295	78.6
トマト	53	145.0	397	75.2	152	82.3	442	90.6	241	71.9	464	82.6	446	80.2	448	83.8
ピーマン	12	94.7	575	109.3	9	116.9	570	97.9	9	110.0	597	100.2	31	104.8	580	103.5
さといも	85	72.6	429	109.3	97	99.6	369	101.2	65	45.3	400	108.4	247	69.0	398	106.0
かんしょ	350	116.9	289	96.9	523	118.8	292	101.1	616	107.3	296	103.3	1,489	113.3	292	101.0
かぶ	129	129.0	153	94.4	91	94.5	163	99.2	96	65.1	169	113.2	315	91.9	161	102.2
こまつ菜	4	36.1	323	91.6	3	61.3	430	99.4	3	47.0	648	157.8	10	44.5	447	115.9
ミニトマト	45	46.6	775	134.1	49	93.8	852	82.0	51	80.4	913	88.9	145	68.3	850	102.9

品目 (果実)	8月下旬				9月上旬				9月中旬				8月下旬～9月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	3	44.0	459	107.0	3	71.0	528	90.2	2	56.4	723	112.4	8	53.9	550	105.5
すいか類	6	37.5	246	83.9	28	122.1	272	69.5	43	161.2	256	66.5	76	117.5	261	71.5
(すいか大玉)	3	21.4	233	79.3	25	126.4	268	68.1	42	175.4	256	66.9	70	119.8	259	71.2
(こだますいか)	3	284.5	260	94.2	3	93.6	314	81.9	1	30.9	263	64.4	6	97.0	284	75.3
日本なし類	690	114.6	392	90.0	588	112.2	376	82.2	364	67.8	351	81.0	1,642	98.7	377	85.4
(なし(幸水))	112	29.4	298	70.6	2	9.9	243	66.4	0	-	0	-	114	28.5	297	70.9
(なし(豊水))	509	250.2	399	85.7	371	86.7	343	75.7	60	18.9	278	69.2	940	99.2	369	84.2
(なし(あきづき))	41	1718.3	565	94.0	130	424.3	478	81.8	171	135.5	407	75.2	342	214.7	453	82.2
(なし(新高))	2	-	363	-	33	230.9	335	81.9	87	181.0	292	75.3	122	195.2	305	77.6
その他の日本なし	25	203.2	388	123.8	53	155.4	381	84.2	46	99.7	350	85.8	124	134.1	371	90.1

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料:東京青果物情報センター速報

2 10月の見通し

野 菜

10月初め頃までは引き続き曇天が続くそうだが、以降は高気圧に覆われやすく晴天が続く見通し。しかし、これまでの長雨・日照不足の影響は大きく、「キャベツ類」「はくさい」「レタス類」は巻きが緩く小玉傾向で箱数が伸びず、「きゅうり」「ピーマン」「なす」等の果菜類も曇天の影響により緩慢でダラダラした出荷が続くとみられる。

一方、「たまねぎ」「ばれいしょ類」は昨年の不作基調から一転、豊作基調となる見通し。

野菜全体の予想入荷量は前年並で平年をやや下回り、単価は前年をやや上回り、平年をかなり上回る見込み。

果 実

気温の低下とともに秋果実の需要が高まり、売り場の中心は「みかん類」「りんご類」「かき類」へと移行する。

「りんご類」は少なかった前年を上回る入荷量が見込まれる。「かき類」は高温乾燥が続いた西日本産地では小玉傾向や日焼け果の発生が懸念される。「みかん類」も小玉傾向で入荷量減少の予想だが、その分、高糖度品の発生率は高い見込み。

果実全体の予想入荷量は主要品目の増加に伴い前年をやや上回り平年並だが、需給緩和が見込まれることから、単価は安値となった前年をやや下回り、平年を大幅に下回る見込み。

品 目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備 考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇩	⇒	⇒	主産地は北海道、千葉県。関東近産地の早播き分の出荷が始まり、夏産地と合わせて潤沢な入荷量となる見込み。サンマが不漁のため前年ほど引き合いは強くならず、11月以降は長雨の影響で入荷量減の見通し。 予想入荷量は前年並で平年をやや下回る見込み。
キャベツ類	⇒	⇩	⇒	⇩	主産地は群馬県、千葉県、茨城県。入荷量の約7割を占める群馬県産は6月の梅雨で定植できなかった時期の出荷にさしかかり、気温低下が早く生育が緩慢なことから大玉比率の減少も合わせ入り荷量減少が見込まれる。他の関東産地も台風、大雨等の影響で月内は数量が増え切らない見込み。 予想入荷量は前年並で平年をやや下回る見込み。
きゅうり	⇒	⇩⇩	⇒	↗↗	主産地は群馬県、埼玉県、福島県。曇天、長雨により東北産地は早めの終了となる。関東産地も曇天が続き日照不足となっており、好天が続けばピークを迎えるが、晴れ間の時期次第でピークも変動する。 予想入荷量は少なかった前年並で、平年をかなり下回る見込み。
トマト	⇩	⇩⇩	⇩⇩	⇒	主産地は千葉県、熊本県。中旬以降、抑制・夏秋産地の数量減少により端境に入る見込み。熊本県(八代)は地震による遅れもあったが、大雨の被害を受けた前年と比べると生育は良好で、8月の猛暑・干ばつの影響も限定的。例年どおり10月1日から選果開始。 予想入荷量は前年をやや下回り、平年を大幅に下回る見込み。
さといも	↗↗	⇩⇩	⇒	↑↑	主産地は埼玉県で入荷量の7割を占める。生育は順調で肥大も進んでいることから2L・L中心の入荷が期待され、正品率も高いことから豊作傾向。 予想入荷量は少なかった前年をやや上回るものの、平年をかなり下回る見込み。
かんしょ	⇒	⇩⇩	⇒	↗	主産地は千葉県、茨城県、徳島県。関東産地は台風の影響によりほ場の一部が冠水したことから廃棄が増え、入荷量は減少する見通し。徳島県は台風の影響は特になく、生育は良好。肥大も順調に進み、M・L中心で平年並の入荷を見込む。 予想入荷量は少なかった前年並で、平年をかなり下回る見込み。
		増加		減少	

凡例			
⇒	平年並:±2%	↗↗, ⇩⇩	かなり高, かなり低:±6~15%
↗, ⇩	やや高, やや低:±3~5%	↑↑, ⇩⇩	大幅高, 大幅低:±16%以上

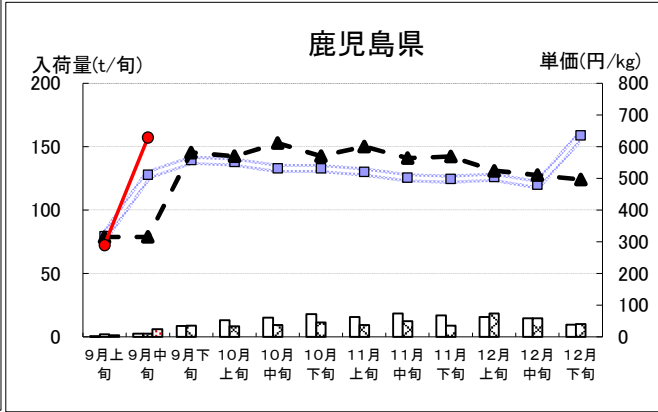
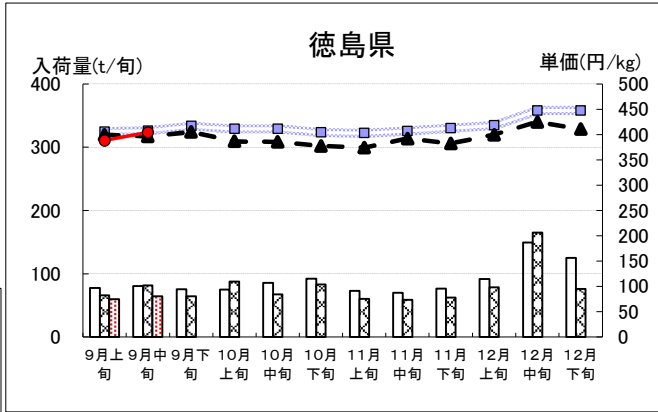
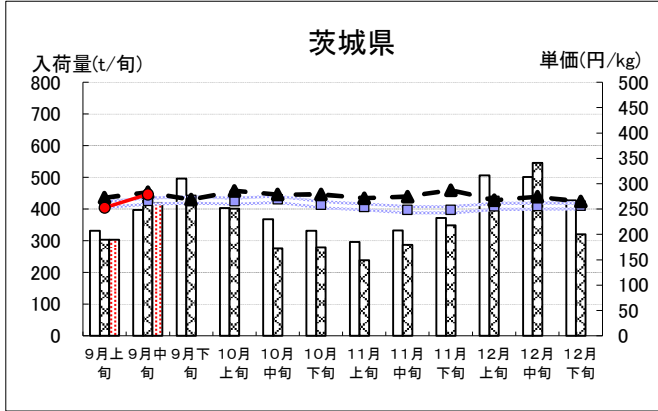
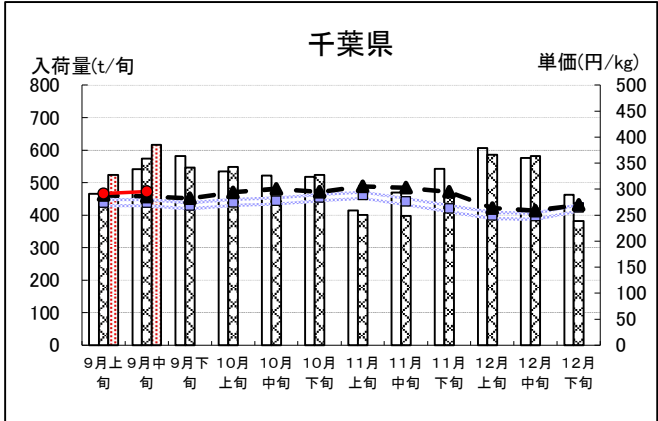
3 今月の青果物

かんしょ

主要産地のかんしょの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2025年度10月入荷量	2025年度10月シェア率
千葉県	1,514 t	54.4 %
茨城県	956 t	34.3 %
徳島県	237 t	8.5 %
鹿児島県	29 t	1.0 %

10月入荷予測	2,750t(前年比98.8%、平年比90.9%)		
10月価格予測	300円(前年比99.2%、平年比103.4%)		
10月市況予測	(上旬) 強保合 ↗	(中旬) 強保合 ↗	(下旬) 保合 ⇒



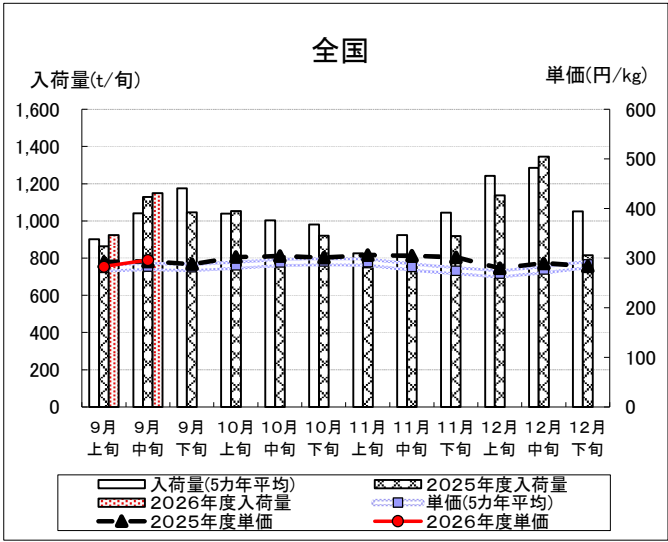
今後の競合産地の動向は？

かんしょ（さつまいも）は、青果用、干し芋等加工食品用、アルコール用、でん粉原料用とさまざまな用途がありますが、市場に入荷するものは主に青果用です。

青果用かんしょは、近年の焼き芋ブームの影響により、甘味が強く、食感が滑らか〜粘質系の品種が主流となっています。暑さが落ち着き秋らしくなる9月下旬から需要が高まり、秋冬期を中心に入荷量が増加します。毎年10月13日は「さつまいもの日」となっており、特に今年は、その直前が3連休となっているため、多くの量販店でさつまいもの特売が行われることが見込まれます。

例年、千葉県及び茨城県の関東産が都中央卸売市場の入荷量の約9割を占めますが、今年は長雨や日照不足の影響を受け、ほ場に入れる日が少なく、肥大もやや小ぶり傾向につき9月の市場入荷量は夏期の高湿乾燥により少なかった前年並で推移しました。

長雨の影響は内部の品質にも及び、冠水被害等にあったほ場で収穫したものは外観では健全に見えても、貯蔵性の低下や加熱後の腐敗臭・変色等が発生するおそれがあります。それらが出荷物に混入しないよう、県内産地では収穫後にサンプルを蒸かして異常がないか確認するなど、消費者が安心して手に取れるよう指導がなされています。



Ⅱ 花き(切花)情報

9月(中旬)までの経過

8月下旬の入荷量はキク等で生育が前進し前年を大幅に上回ったが、相場は平年をやや下回ったが、9月上旬は低温で天候が優れなかったため、入荷量・相場ともに前年を大幅に下回った。9月中旬も曇りや雨の日が多かったものの前年並みの入荷量であり、彼岸需要もあり、相場は前年をやや上回った。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経 過
入荷量	8月下旬はキク等で生育が前進し前年を大幅に上回ったが、9月上旬は曇天、降雨が多く、低温で天候が優れなかったため、前年を大幅に下回った。9月中旬は前年並みの入荷量であった。
相場	8月下旬は平年をやや下回り、9月上旬も天候が悪く、弱保合となり、前年を大幅に下回った。9月中旬は彼岸需要があり、やや上回った。
動向	9月に入ってから秋雨前線や湿った空気の影響を受けやすく、加えて中旬は台風第25号の影響を受け、曇りや雨の日が多かった。物価上昇による買い控えに加え、これらの長雨や天候不順が店頭販売に影響している。そのような中でワレモコウなど深みのある秋色の花やお月見に合わせたススキ、パンパスグラス等秋商材に売り場が切り替わっている。

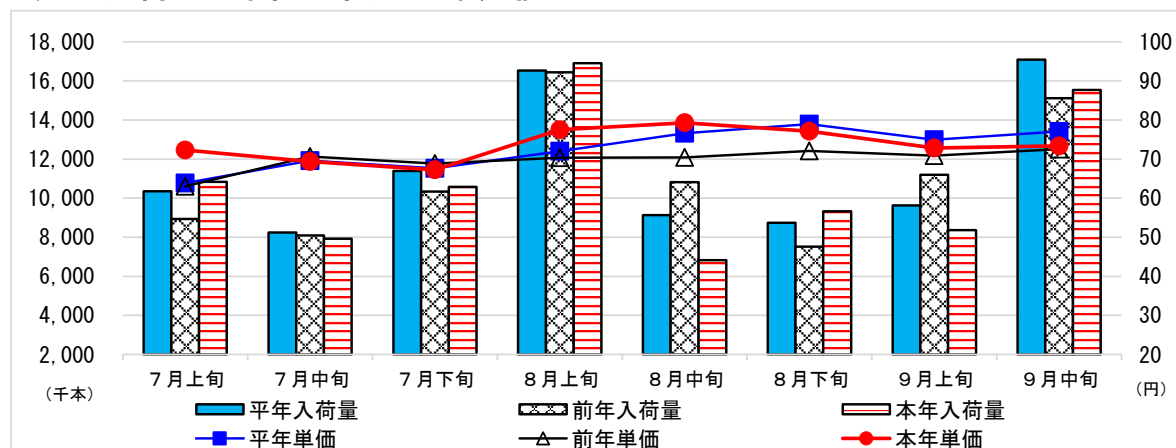
品目別経過

品目	経 過
SPキク	需要期は、東日本の産地で生育が前進、色物を中心に14日販売分がピークとなった後、入荷量が急減した。輸入品は便の遅延などがあったものの、概ね潤沢な入荷となった。
コギク	冷涼な気候だったため、一部産地では生育が前進し、前半に出荷数量がまとまった。後半は雨天の影響で作業が遅れ、下位等級の出荷が多くなった。販売面では彼岸需要があり、引き合いの強い取引となった。
ケイトウ	昨年より気温が低めに推移したことから虫害は少なかったが、日照不足の影響により上位等級の発生率は低下した。相場は安定して推移した。

10月の見通し

品目	見 通 し
カーネーション	引き続き北海道および長野県産を中心とした入荷となる見込みである。高冷地産は数量が減少する一方、暖地産の丈の短い等級の入荷が徐々に始まる見込み。
ガーベラ	天候の回復に伴い数量は徐々に回復するものの、安定するのは中旬以降となる見込み。

9月の入荷量と単価の経過<確定値>〔株大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「未知との遭遇（食べ物編）」

皆さまの思う「赤飯」は、どのようなものでしょうか。

北の大地の小学校に転入し、関西訛りを笑われながらも「したっけさ」など北海道弁を
実践し始めていたころ、給食に「赤飯」が出ました。「赤飯」を目にした筆者は思いました。

「ご飯がピンク色で、豆が大きい」。

食べてびっくり、甘いのです。それもそのはず、甘納豆入りなのです。しかし、赤飯が
甘いのは想定外。（そんなわけはありませんが）間違えて入れちゃったのかな？ と周囲に
話しかけようとしたのですが、皆いつもどおり食べ進めており、違和感を覚えているのは自
分だけのようでした。ここで筆者は、転校生に必須の「郷に入りては郷に従え」の精神で、
「甘い赤飯」もあるのだと状況を受け入れることにしました。



「北海道では甘納豆を入れた「赤飯」を食べる、独特の食文化がある。」

「通年手に入るもち米とうるち米、甘納豆を使用するため、1年を通して食される。手軽につくれるため、家庭で調理されることが多く、学校給食にも出されることがある。全国の慣習同様、ハレの日の料理としても食べられ、甘いご飯ではあるが、おかずと一緒に食されることが多い。」

出典：農林水産省「うちの郷土料理」

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/index.html

ほかにも、北海道のおやきと長野のおやきなど、自分が「スタンダード」だと思っているものが、他の地域・文化・人にとってはそうではないことがあります。お好み焼きや芋煮などは地域のアイデンティティと結びつき、譲れないものがあるようです。青果物でも、ねぎといえば関東では「白ねぎ」のイメージですが、関西では「青ねぎ」とされます。肉も「西の牛、東の豚」と言われます。流通が発達し情報が即座に広まる現在では、地域性というものは薄れがちですが、「食べ物」は身近であるからこそ、その違いに気づくことが多いと言えましょう。

青果物を売り込む際にも、その地域ならではの「食べ物」があるかも、と頭の片隅に置き、サイズ、調製方法、PR方法などに気を配る必要があるかもしれません。

なお、上記農林水産省のページによると、山梨県でも甘納豆の赤飯が食されているようです。甘い赤飯文化、興味深い。
(ぢめんを泳ぐねこ)

Ⅳ 首都圏掲示板



市場出荷に向けた千葉県の梨オリジナル品種「秋満月」 の取り組みについて

千葉県の梨オリジナル品種「秋満月」は令和3年秋にデビューして4年が経ち、今後生産量が増加する見込みであるため、さらなる市場出荷量増加に向けて、今年は以下2つの取り組みを行いました。

1. 選果基準の検討

市場出荷品の品質の均一化を進め、安定的な出荷につなげるため、生産者、市場関係者、関係機関等が一堂に会し、現物を見ながら形状・熟度基準等の選果基準表（案）を検討しました。

2. プロモーションの強化

認知度向上に向けて、9月26日（土）には六本木ヒルズの大屋根プラザで、『千葉県産「中秋の名梨」見て、知って、味わう！「秋満月（あきみつぎ）」PRイベント』を開催しました。

当日は、梨狩り体験、秋満月の無料サンプリング、お月見の世界観を表現したフォトスポットなどを展開し、約800名の方にご来場いただきました。また、サンプリングでご試食いただいた方にはアンケートにご協力いただき、試食した方の95.1%が「とても美味しい」「美味しい」と回答をいただきました。



1 仲卸へのヒアリングの様子。「12 玉くらいが市場としても扱いやすい。新高に代わる品種として、あきづきの後出てきて欲しい」との意見があった。2 現品確認の様子。3 秋満月 PR イベント当日の様子。4 都心の真ん中で梨狩り体験。吊り下げられた「秋満月」をハサミで収穫し、その場で購入してお持ち帰り。5 満月にちなんで愛らしくカットした「うさぎ梨」を無料で配布。6 お月見の世界観を表現したフォトスポットには、パンパスグラスも展示。



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やＪＡ全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。